

NPO法人 サンレジデンス 第4期

通 期 総 括

1. 第4期（平成29年10月～30年9月）入居・退去者数

	入居者	退去者
上半期	9名（男7、女2）	13名（男10、女3）
下半期	11名（男8、女3）	8名（男6、女2）
通年計	20名（男15、女5）	21名（男16、女5）

2. サンレジデンス入居者・男性・女性・世帯入居内訳（平成30年9月30日現在）

・男性入居者 74名 女性入居者 11名 世帯での入居 2世帯

3. 入居者の生活状況について（平成30年9月30日現在）

・生活保護（100%）で生活 53名 ・年金で生活 5名
・半就労・半福祉で生活 16名 ・就労収入で自立生活 13名

4. 総括

- ・他団体による死亡火災事故後、各方面からの問い合わせが相次いだ。社会の関心が困窮者支援に向くのは喜ばしいことではあるが、中には明らかに貧困ビジネスに繋がったが故の問い合わせがあるのも事実である。今後の協力・連携には相手側の見極めをより慎重にすることが重要である。
- ・管理戸数を104室に固定し、入居率、家賃回収額の目標値を設定することにより、正規スタッフ全員（3人）の数字に対する意識を高めることにしたが、まだまだそれぞれの意識に格差があるように思われる。このままでは、この事業は続けていくことが出来なくなるという強い気持ちを、いかにして共有していくかが、第5期に向けての最重要課題である。

平成30年10月24日

NPO法人 サンレジデンス

松下 和広